

Myctophidae
ハダカイワシ科



和名・学名：スイトウハダカ *Diaphus gigas*

地方名 なし

特徴：体の鱗は円鱗で大きい。背びれは体のほぼ中央に位置する。胸びれは短い。臀びれは背びれ基底の後部下に始まり、その基底は背鰭基底より短い。脂びれは臀びれ基底直後の上方にある。鼻部背側と鼻部腹側発光器があり、後者の鼻部腹側発光器が特に大きく、吻部の全体を占める。深海に生息し、主に甲殻類を食べる。写真個体は、1998年10月に東北区水産研究所資源管理部の底魚資源研究室が漁業調査船「若鷹丸」による着底トロール網を用いた調査で、岩手県大船渡市沖水深550m付近で採集されたスイトウハダカ（全長186mm）。

分布：北海道太平洋沖から駿河湾、北太平洋の亜熱帯・温帯域に分布。

写真・文 北川大二（東北区水産研究所）